

毎年六会中学校六陵祭文化部門に、ふかし芋とアンケート実施で参加しています。今年も亀井野の桐ヶ谷農園で作られた美味しいさつま芋で、大好評でした。食べた方々に答えていただいたアンケート結果を報告します。

【生徒】

Q1. 何年生ですか？

1年	2年	3年
178	140	145

Q2. 悩みを相談できる大人はいますか？

	1年	2年	3年
はい	156	110	113
いいえ	15	32	31

Q3. Q2で‘はい’と答えた方へ。それは誰ですか？

	1年	2年	3年
先生(学校)	12	13	21
先生(塾)	6	4	12
親	117	68	60
兄弟・姉妹	15	18	21
友人	60	60	50
その他	14	6	7

Q4. 学校は楽しいですか？

	1年	2年	3年
楽しい	122	85	108
普通	51	48	28
楽しくない	2	7	7

Q5. 学校で楽しい事は何ですか？

	1年	2年	3年
授業	14	12	24
昼食	30	32	38
部活動・委員会	97	59	29
休み時間	102	90	85
放課後(部活動・委員会以外)	31	45	33
その他	13	6	15

Q6. 将来の夢はありますか？

	1年	2年	3年
はい	123	81	91
いいえ	51	62	53

【保護者】

Q1. お子さんは何年生ですか？

1年	2年	3年
60	50	45

Q2. 青少年育成協会(青少協)を知っていますか？

	1年	2年	3年
知っている	47	45	37
知らない	7	5	6

Q3. 六会地区の青少年育成協会(青少協)の活動に参加したことがありますか？

	1年	2年	3年
野菜ハイキング	8	10	3
夏休み 愛のパトロール	14	7	8
ウォークラリー	8	3	3
講演会	13	14	13
参加したことがない	31	27	27

Q4. お子さんのおこづかいは、月にいくらですか？

	1年	2年	3年
1000円以下	30	11	3
1001円～2000円	10	25	12
2001円～3000円	3	5	11
3001円～4000円	0	0	5
4001円以上	0	0	0
必要に応じて	14	10	16

Q5. お子さんが出かける時の外出先を把握していますか？

	1年	2年	3年
把握している	60	47	41
把握していない	2	3	4

Q6. 門限(※)は決めていますか？

	1年	2年	3年
19時迄	21	14	13
20時迄	1	3	5
21時迄	2	3	5
22時迄	5	1	5
決めていない	26	23	16

※23時～4時までの18歳未満の外出は、神奈川県青少年保護育成条例により特別の事情がある場合の他は認められません。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。



# 青少協だより

明るく伸ばそう むつあいの芽



第64号

平成27年(2015年)3月10日発行 六会地区青少年育成協会

## 子ども・若者育成支援強調月間事業

### ウォークラリー 11月3日(月・祝) 参加者 26名

秋晴れの中、円行・石川方面のコースを歩きました。各班でリーダーと書記を選出、順番にスタートしました。コマ地図をたよりに、5つのチェックポイントでクイズを解きベストタイムを目ざして各班協力しながらゴールしました。お楽しみの結果発表をして終わりました。子どもも大人も楽しめる行事なので、ぜひ参加してみてください。



当日のコース  
 六会市民センター仮設庁舎発  
 ⇒桐ヶ谷公園⇒桐原公園  
 ⇒諏訪・山王神社  
 ⇒なかむら公園  
 ⇒六会市民センター仮設庁舎  
 ベストタイム 1時間53分

#### 【参加者の感想】

- ☆今日のはじめてできんちょうしたけれども、とても楽しく友達が増えたのでよかったです。
- 道が長いかなと思ったけれど短く感じました。(5年)
- ☆目標時間に到着することができました。まようこともあり楽しかったです。(4年)
- ☆初めて通る道が多く、知らない場所もいろいろあり、発見の連続でした。(保護者)

## 講演会 11月11日(火) 参加者 101名 会場 六会市民センター仮設庁舎2階ホール

### 現代の少年非行 一犯罪・非行を予防し、立ち直りを支援するために一

講師 横浜少年鑑別所長 馬場 明子氏

少年鑑別所の役割と、ネット社会で育つ現代の子どもたちが健やかに成長していくための大人の役割、親のあり方などを教えていただきました。

規則正しい生活や愛情を言葉と態度で伝えることの大切さ、いつの時代も人との関わりの中で子どもの心は成長していくのだとわかりました。

#### 【参加者の感想】

- ・時代の変化で子どもの環境の在り方ってずいぶん変わってきている事を改めて感じた。そして今後も変化していくだろうと思った。親としてできる事、まずは“早寝・早起き・朝ごはん”根本となる事をしっかり続けていきたい。
- ・人と人のつながりが大切だと思いました。
- ・子どもの成長とともに大人の役割がとても大切だと感じました。

プロフィール  
 愛知県出身。名古屋大学教育学部教育心理学科卒。  
 1979年(昭和54年)4月 法務技官(矯正心理専門職員)として法務省に採用され主として、関東地方、中部地方の少年鑑別所、少年院、刑務所等で、犯罪者、非行少年の診断と処遇に携わる。  
 2002年(平成14年)山形少年鑑別所長。その後、宇都宮、前橋、八王子の各少年鑑別所長等を歴任後、2012年(平成24年)から現職。